２０２３年度 ＮＥＤＯ事業に関する業務改善アンケート

（集計結果、自由回答抜粋）

集計期間　2023 年 9 月　～　2024 年 5 月　計 234 件

（　）内の％は、小数点第一位を四捨五入しているため合計が 100%にならない場合があります。

☆１　経費計上・検査について	
1	経費計上の際、判断に迷うところはありましたか。 □あった(39%)　□なかった(59%)　無回答（2%） あった場合、具体的にどのようなことでしたか。 【自由回答で頂いたご意見（一部抜粋）】 ・機械装置等費、外注費、消耗品の区別に迷った。 ・助成事業における副生物の取り扱いについて、具体的な対応方法が分からない。 ・利用料が翌月請求、翌々月支払となっているものがあり、2 月・3 月の利用分についてどの年度に計上すべきか迷った。 ・産廃処理の費用を計上してよいか迷った。 → 上記で頂いたご意見を参考に、マニュアル類の判りやすさの改善に努めて参ります。
2	検査の結果、検査員の指摘により、計上した経費等を修正したことがありましたか。 □あった(53%)　□なかった(44%)　無回答（3%） あった場合、具体的にどのような経費をどのように修正しましたか。 【自由回答で頂いたご意見（一部抜粋）】 ・外注費として計上していた派遣社員費用を労務費に修正した。 ・消耗品に計上していた経費を機械装置等費に修正した。 ・一般事務用品等が、研究に直接使用したと認められず非計上となった。 ・レンタルしていた Wi-Fi ルータの費用を取り下げた。 ・学会等の参加費を開催終了後の日付に計上するように修正した。 ・１つの工事案件を土木建築費と機械装置費に分けて計上していたが、マニュアルを確認し、全て機械装置費に集約した。 ・サブスクリプションライセンスについて、リース品等と同様に消化月分のみを計上するよう修正した。 ・従事日誌において、管理職である研究員を「通常勤務」としていたため修正した。 → 設問 1 と同様に、上記で頂いたご意見を参考に、マニュアル類の判りやすさの改善に努めて参ります。
3	その際、検査員より修正する理由等の十分な説明がありましたか。 ２で”あった”と回答したうち、 □あった(97%)　□なかった（3%）

4	検査員の対応・態度をどう感じましたか。 □良かった(74%)　□普通(19%)　□悪かった(2%)　　無回答(5%) 悪かった場合、できるだけ詳細に教えてください。 【自由回答で頂いたご意見（一部抜粋)】 ・検査員が高圧的だと感じることがあった。 ・長い説明より具体的な指示を端的に説明頂きたい。 → 概ね、受け入れて頂いているようですが、「事業者の皆様は、研究開発のパートナー」であるとの認識の下、より真摯な態度での検査を行なうよう指導して参ります。
5	検査員の指摘等について以前と違う指摘やマニュアルに記載されていない書類の提出・提示を求められたことがありましたか。 □あった(13%)　□なかった(83%)　無回答(7%) あった場合、具体的にどのようなことでしたか。 【自由回答で頂いたご意見（一部抜粋)】 ・毎回求められる資料が異なる。機構内の見解を統一してほしい。 ・前回の検査からの引継ぎを十分に行ってほしい。 ・プロジェクト担当と検査員で異なる指示が出たことがあった。 ・大学等は自主点検リストの提出が任意で用意するものと認識していたが、準備するように求められた。 → 検査担当毎の齟齬が生じないよう機構内周知に努めて参ります。
6	経費計上・検査について、今後改善すべきと思われる点はありますか。具体的なご意見をお願いします。 【自由回答で頂いたご意見（一部抜粋)】 ・実地検査ではなく、書面検査やオンライン検査での対応をお願いしたい。 ・証憑類の紙出力を求められるが、可能な限りペーパーレス化の推進を希望する。 ・検査の日程調整について、選択肢を増やして頂きたい。 ・来ていただく労力、時間を軽減するためにも WEB 会議によるオンラインでの検査も実施したら良い。 → 効率的な検査になるように今後も改善を進めて参ります。事業者の皆様のご協力もよろしくお願いいたします。

☆２　ヘルプデスク、各種マニュアル、契約約款・交付規程について	
7	事務処理手続きに係るヘルプデスクをご存知ですか。 □知っている(63%)　□知らない(37%) 利用の有無（必須）（知っている方のうち） □利用したことがある(26%)　□利用したことはない(74%) ヘルプデスクについて、具体的にご意見があればご記入ください。 【自由回答で頂いたご意見（一部抜粋）】 ・ 回答を比較的早く、的確にいただけるので助かっている。 ・ チャットボットのような機能を付与することを検討いただきたい。 ・ 不明点は、プロジェクト担当に聞いているので、ヘルプデスクを使う必要がないと感じている。 →　事業者の皆様の事業遂行の一助となるよう、迅速かつ的確な回答に努めて参ります。
8	各種マニュアルについて、今後改善すべきと思われる点はありますか。具体的なご意見をお願いします。 【自由回答で頂いたご意見（一部抜粋）】 ・ マニュアル、手引き、Q&A と情報が多岐に渡り、使いづらい。必要な情報にすぐにたどり着けるよう工夫と改良を重ねてほしい。 ・ 「副生物の取扱」など意味が理解できない項目が多々ある。具体例を示す等、工夫できないか。 ・ 再委託先とのやり取りに関してのマニュアルが少ないように思う。再委託先に関するマニュアルが増えると助かる。 ・ マニュアルを分冊化して、探しやすくしてほしい。（例：総括/経理/研究・知財/検査　編） ・ マニュアルは種類やページ数が多く、目を通すことが難しいため、もう少し簡素化した概要版があればありがたい。 ・ 詳細に記載されてはいるが、文章が難解で理解しにくい箇所がある。 ・ マニュアルを１本化するなど簡素化頂けるとありがたい。 ・ 具体的な例（特によろしくない例）をもう少し例示してほしい。 ・ 事務処理マニュアルについては、しっかり整備されておりありがたい。 →　マニュアルについては様々なご意見を頂いております。今後も、事業者の皆様の利便性が高まるように改善に努めて参ります。
9	契約約款・交付規程について、今後改善すべきと思われる点はありますか。具体的なご意見をお願いします。 ・ 契約約款・交付規定については、特段の改善意見は頂いておりません。

☆３　２０２３年度の変更点について	
１０	一般事業者の補助員労務費に関して、健保等級を有している場合は健保等級単価を適用し、日額上限を撤廃しました。どのように思われますか。 □良い(30%)　□改善して欲しい(0%)　□どちらでもない（特に意見は無い）(70%) 【自由回答で頂いたご意見（一部抜粋）】 ・労務費の実態に即した改定になっている。 ・人件費単価があがってきている。通常の単価契約の場合の上限見直し(14000 円）も検討していただきたい。 →　本変更点については、肯定的なご意見を頂きました。 単価の見直しについては引き続き、検討して参ります。
１１	一般事業者における経費の大項目間の流用制限を 20%から 50%に緩和しました。どのように思われますか。 □良い(80%)　□改善して欲しい(1%)　□どちらでもない（特に意見は無い）(19%) 【自由回答で頂いたご意見（一部抜粋）】 ・経費執行がスムーズに行えるので、流用制限緩和は非常に良い。 ・開発を進めていくと予算策定時から必要経費が変わっていくことがあるので流用ができるのは大変ありがたい。 ・開発は予定通り行かないことも多く、そのたびに予算の相談をするのは煩わしい。流用制限を撤廃し、限度額内でやりくりすることで良いのではないか。 →　多くの事業者様から肯定的なご意見を頂きました。
１２	再委託先・共同実施先への支払期限を延長し、実績報告書の提出前までとしました。どのように思われますか。 □良い(51%)　□改善して欲しい(1%)　□どちらでもない（特に意見は無い）(48%) 【自由回答で頂いたご意見（一部抜粋）】 ・共同実施先での実施内容によってはプロジェクト完了直前まで実施していることがあり、大変ありがたい。 →　意見をいただいた皆様からは、肯定的な意見を頂きました。
１３	アウトリーチ活動費（「国民との科学・技術対話」に係る費用）の対象範囲を拡大しました。どのように思われますか。 □良い(26%)　□改善して欲しい(0%)　□どちらでもない（特に意見は無い）(74%) 【自由回答で頂いたご意見（一部抜粋）】 ・技術の PR の機会が増えてよい。 ・研究内容を一般の方々に理解していただくためにとても良いと思う。 ・日本の技術のプレゼンス向上を目的とした海外への啓発活動も対象としてほしい。 →　意見をいただいた皆様からは、肯定的な意見を頂きました。

１４	登録研究員による特許明細書等作成に要した労務費を計上可能にしました。どのように思われますか。
	□良い(61%)　□改善して欲しい(1%)　□どちらでもない（特に意見は無い）(38%)
	【自由回答で頂いたご意見（一部抜粋）】 ・特許明細書の作成は重要かつ熟練度があっても時間を要する業務である。労務費が計上できるのは妥当であると考える。 ・知的財産はスタートアップにとって重要な経営資源であり、知的財産を確保し国際競争力のある製品を生み出すための大きな助けになり、大変有難い。 ・計上／非計上の範囲を判断しないといけないので、バイドールで委託側の権利になるのであれば、一括で非計上のルールでよいという考え方もあるのではないか。 →　多くの事業者の皆様から肯定的なご意見を頂きました。

☆４　全体を通じて	
１５	ＮＥＤＯの契約・検査制度等に関連し、全般的についてどのように思われますか。
	□満足(27%)　□概ね満足(39%)　□特に不満なし(28%)　□不満(6%)　□分からない(1%)
	【自由回答で頂いたご意見（一部抜粋）】 ・契約の締結が遅く、職員の雇用に支障が出ている。NEDO 内の手続の前倒しをお願いする。大学は労務費計上の予算が決定していないと雇用契約ができず、遅くても前年度の 1 月には決定しないと、次年度の雇用継続はできない。5 月から労務費計上が可能となるスケジュールでは遅すぎる。 ・取得財産に貼付する NEDO シールは、手書きで財産名等を記入する方式を改善してほしい。 ・複数プロジェクトに関わっている経理担当者の出張等の負荷を減らすため、書類送付のみの簡易検査や複数プロジェクトで検査日を同じ日または連日にする等、工夫をお願いしたい。 ・NEDO については、他の競争的研究費と比べて、検査にあたって必要となる資料が多いように思われる。簡略化をお願いしたい。 ・検査について、必要以上に細かい部分があると思う。計算や修正に時間を取られ、本来の研究に充てる時間が圧迫され、効率が悪いように感じられた。 →　制度面やマニュアルの改善、説明会や関連資料の利用などを通じて、効率的な運用や事業者の皆様の負担低減を図って参ります。

１６	ＮＥＤＯ事業の制度面や実務面について、今後改善すべきと思われる点はありますか。具体的なご意見をお願いします。 【自由回答で頂いたご意見（一部抜粋）】 ・ PMS の操作方法がわかりにくい部分がある。もっと使いやすくしてほしい。 ・ PMS の改善をお願いしたい(レスポンスが遅い、一部バグがある、申請等の手順が複雑)。 ・ NEDO にてチェック機能/ツールを保有していると考えるが、それらのツールを公開いただき、NEDO 関連書類をチェック出来たら効率的ではないか。 ・ 社会がペーパーレス化、電子化の方向に進む中、電子データ・帳簿を前提とした検査の在り方や実務を検討いただきたい。 ・ 再委託費を含む事業の場合、代表機関において再委託先の管理に要す人件費等の負担が増しており、管理費等を計上できるようにしてほしい。 → PMS については、多くのご意見をいただきました。PMS の改善については、今後も進めて参ります。制度面での具体的な改善案のご意見も頂いておりますので、対応可能なものは実行に移すべく、今後も検討を進めて参ります。
１７	ＮＥＤＯ担当者に、プロジェクト全般について随時連絡や問題点の相談をされていますか。その際に適切な対応を行っているとお感じですか。 ＮＥＤＯ担当者へ連絡・相談を □よくしている(52%)　□時々している(47%)　□していない(0%)　無回答（1%） それに対して □よく対応してくれる(87%)　□普通(12%)　□対応が悪い(1%) ご意見があればご記入ください。 【自由回答で頂いたご意見（一部抜粋）】 ・ 真摯に対応いただき、大変、助かっている。 ・ 細かな相談にも乗って頂き、スムーズに業務を行えている。 ・ 相談に対する応答が具体的で、とても参考になっている。 ・ 状況について傾聴いただき、的確なアドバイスをもらっている。 ・ 担当者によって回答が異なる場合があった。 ・ 途中で担当者が変更になり困惑することがあった。 ・ 担当者からの返信が遅く、作業が滞ることがあった。 → 対応を評価いただけている反面、課題も指摘いただいています。NEDO 担当者の対応改善を図って参ります。事業者の皆様におかれましても、NEDO のプロジェクト担当者と密な連携をとって頂きますようお願いいたします。

ご協力ありがとうございました。

ＮＥＤＯ 法務部